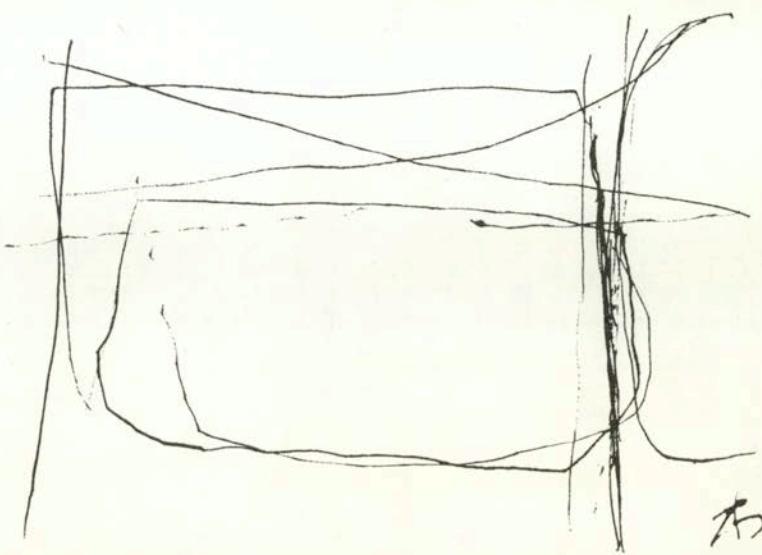


□ 隨 想 □

須磨琴

黒 部 亭
え・津高和一



私は楽器のなかでは弦楽器、そのなかでも琴がいちばん好きで、少年時代には本気で琴を習ってみたいと思つた時期があつたほどである。いまでも琴は大好きで、道を歩いていても、どこかの家からその音がもれてきたりすると、つい足をゆるめて耳を傾ける習慣がついてしまつてゐる。

琴の音を聴くとき、私は必ず少年期を過ごした故郷の、すでに人手に渡つてゐるわが家を憶い出す。裏庭に柿や梨の木がそびえ、びわが色づき、いちばん好きで、少年時代には本気で琴を習つてみたいと思つた時期があつたほどである。いまでも琴は大好きで、道を歩いていても、どこかの家からその音がもれてきたりすると、つい足をゆるめて耳を傾ける習慣がついてしまつてゐる。野菜畑がひろがり、隣家との境界に生けがきがある。その生けがきには小さな抜け穴がつくつてある。町内きつての悪童だった私は、これまた町内きつてのガソコ爺イだった祖父によく叱られ、木にしばりつけられたり蔵のなかに閉じこめられたりしたものだが、祖父の追跡をのがれて屋敷の外に飛び出すには、この抜け穴が何よりも便利であ

つた。

琴の音は、その生けがきの向うの家から聴こえてくる。学校のボロオルガンをのぞけば、私にとつていちばん身近な楽器がその琴であった。琴の弾き手はその家の娘の女学生で、彼女は毎日その母親にきびしく仕込まれていた。

娘の名前がいまはどうにも憶い出せないが、小学校四、五年生の私は、四つか五つか年上にあたるその少女に淡い憧れをいだいていた。病気がちで色白のさびしそうなその娘が、母親に叱られながら座敷のなかで琴を弾いているのを、私は生けがきの抜け穴から倦きもせず眺めながら、わけもなく胸を痛めたものである。

粗野な田舎っ子の心に、ともかく音の美しさを植えつけてくれたのはその少女で、彼女の琴を聴いているときだけ私は神妙な少年であった。だから、私はいまだに琴の音を耳にすると、故郷の裏庭の光景とその少女の面影をぐく自然に連想するのである。

先日、ふとした機縁で須磨寺をおとずれ、須磨琴（一弦琴）を聴く機会を得た。一弦琴のことは漱石の小説のなかに出てくるのを読んだことがあらうかと不思議に思つた記憶がある。二十数年後に初めてその実物を見、その音を聴いて、私は何ともいえない感慨を覚えた。

弾いてくださったのは県下でただ一人の一弦琴奏者といわれる和田国子さん（西宮在住）と、そのお弟子さんの主婦の方数人で、須磨寺の執行長

明してくださいました。

それによると、「松風村雨」伝説で名高い在原行平卿が、須磨浦に流瀉の節、閑屋の板庇に冠のひもを張つて作ったのがはじまりだといわれている。一時、衰微していたのを、享和年間、一弦琴中興の祖といわれる覚峰阿闍梨が再興させた。それ以来、河内や土佐を中心に流行し、坂本竜馬などの勤皇の志士もその愛好者だったという。

一弦ならたいした音も出まいと私は思つてたが、実際に聴いてみると、たつた一枚の板に一弦を張つただけの簡素な板琴からこぼれる素朴幽玄なその音色に、私は深い感銘を覚えずにはいらなかつた。何ともいえない哀調を帯びているのだ。須磨の歴史や伝説を背景にしてそれを聴くと、いっそう胸がしみつけられる。滅びかけていた楽器という先入観が、二重の哀切感をかきたてれる。たがいにもつれ合い、からみ合つて響くその余韻は、街の喧噪から離れた静寂な須磨寺の、ツジの咲き乱れた庭園の叢にしつとりとしみこみ、私の胸に、久しく忘れていた故郷の家と人とを呼びさまでくれたのであった。

現在、この琴は、発祥の地のこの須磨で細々と弾きつがれている。繁榮と多忙のなかにとくに自分を見失ないがちな今日、世の片隅でその保存に静かな情熱を傾けて、られるこれらの人々を、私は眞の幸福者ではなかろうかと思つた。

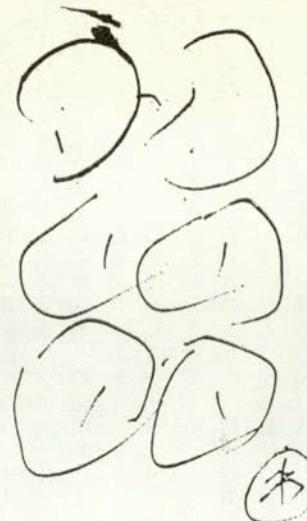
短い時間ながら、それに触ることのできたことに私はほのぼのと胸の温まるものを感じながら、きれいに掃き淨められた須磨寺の境内を出た。

（作家）

（副住職）小池義人師がそばで須磨琴の由緒を説

神戸とKOB E

新谷秀雄
え・津高和一



神戸に住みついて、かれこれ三十七年、その歳月の流れをふり返ってみて、当然のことながら今昔の感にうたれるのである。

ひところ戦前の神戸という言葉がよく使われた

が、やはりそのころは居留地の○○番館、トーア・ロードや北野町の界隈に住みついた外人がひしめき、その雰囲気がエキゾチックな神戸らしさであり、海洋的なローカル・カラーとして親しまれた日本のみなと町でもあった。

往時を知るものにとつて、ただ単なる郷愁としてすまされない神戸の特質があつたようと思えるのである。今想つても懐かしいエキゾチズムの神戸もながい年月と時代の流れにぬぐい去ら

れてしまつた、といつてしまえば、時の趨勢でしかなかつたようにもとれるのであるが、何としても惜しいと思うことは、この街にも過去に幾度かかる天災、戦災に見舞われて、その復興を迫られたときがあり、その時期が新しい街造りのチャンスでもあつたのは確かである。

神戸開港以来港湾発展の政策として産業を中心とした大都市として発展をみたものの、その反面には“都市美”に対する関心が薄れていたことも事実のようである。だからといって過密化に慌てて、神戸の未来像としての目標を市民不在のまま、神戸をKOB Eに変貌させるだけの都市構造変革であつてはならないと思う。すでにKOB E市のマスター・プランが出来上つてゐる。今の時点での進歩性のすべてがアメリカナイズされる近代化、そして日本の大都市構造の画一化、といった特徴のない時勢追従型氾濫の現象に息づまりを感じ、いずれは悩まされるのはなからうか。どうせ变革させるなら、もっと他都市が望み得ない性格で独自の神戸の顔としての感覚から近代都市KOB Eを誕生させたらと思う。

奈良には古都としての静かな佇まい、京都の古寺を中心とした宗教的な観光都市があり、大阪の近代産業と結びついたマンモス都市が隣接しているが、昔繁栄をみた港町神戸には観光資源が乏しい。残念なことに観せるものがない。自然に恵まれた美しい環境だけが頼りなのである。神戸の都市構造も京都に似て方形を基本として区画されてゐる。これは東洋的な概念からはじまつてゐるため、ヨーロッパの都市のように至るところに広場

をとることは不可能に近い。三角形を基本とした構成の都市構造は、その区画が放射状に道路の拡張を以て、その間に広場を造ることが容易であり、この広場が街造りの美観にも役立つてゐる。したがつて都市全体の公園化ということにも結びつくのである。

マルセーユ市に造られたル・コルビュジエの設計によるアパートなどは、緑に囲まれた環境造りを意図として、まるで公園の中に住宅を建てたとしか思えない理想的なプランで実に美しい。ヨーロッパのそれは石造りの都市であり、中世紀からの区画制で今の日本では模倣するとしても不可能なことでもある。

「そのためには、止むなく新興国のアメリカ方式を」ということになり、日本人がアメリカナイズされることに親近感を抱く原因もその辺にあるように思えるのである。益々アメリカナイズされてくる都会の性格としてのこれからは空間の使用性ということが最も重要な問題となつてくる。ニューヨークのスカイ・タレーブスのように、神戸の街にもやがては高層建築が林のごとく建ち並び、道路も、また高層化して新しい様相のKOBEの都市美(?)が生れつつある。都会の深層化という現象は、人口過剰からくる空間の使用であり創造の智恵なのである。鉄筋コンクリートやガラス張りの高層建築の壁面自体が乱立してくると、無装飾の装飾の役割りを果たすようになり、そのファサードが無機的なものになつてくる。そこで有機的なアクセン、すなわち緑の登場が必要となり、都会生活者的心を柔らげてくれるるのである。建物自

体が種々雑多な色彩を使用することと、勝手気ままな広告が氾濫するとなると、そこには都市美に対する無関心が暴露されて、秩序の無視と混乱の対する姿となつて現わされてくる。

理想的のビジョンで新しく都会を設計することは易しいことである。そのためには根底から変革させなければならない。これは容易なことではない。時代の趨勢で変貌して出来つたある街をどのようにアレンヂしコントロールするかしか、もはや手段がないのである。

都市美の要素は、建築物と街路と屋外の広告の構成につきると思われる。

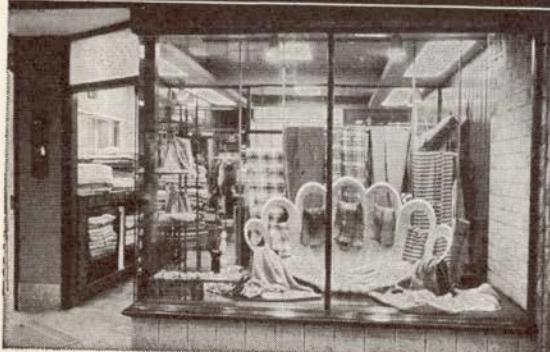
ヨーロッパ各国各都市には、それぞれの個的な街のデザイン感覚が強烈なままでに反映しておられるが、これがその街の魅力であり訪れる人たちをたのしませているが、これは市民全体が街を美化する心でディスプレイすることに関心を寄せているからなのである。戦前の神戸の姿を見たある外人に神戸の地形を“東洋のコートダジュール”と聞かされたことがある。海と山に挟まれ帶状に伸びた地形はたしかに美しいものだった。船から眺めた神戸の街の背景の緑の山肌に赤い屋根が点々と彩られ、海の色は青かった。この美しかつた海岸線には、もはや市民の憩える場所は見当らない。だが魅力を失いかけているこの街にも私の好きなどころが二つできている。グリン・ベルトのある県庁舎前の山手通りと、市庁舎の前のフランクリードが新しい神戸の街であり、KOBEらしい



Lady's Shop

La Mode

MOTOMACHI KOBE TEL 33-5689



Akira Beauty Shop



北野町に 8 月オープンの予定

美容室

あきら

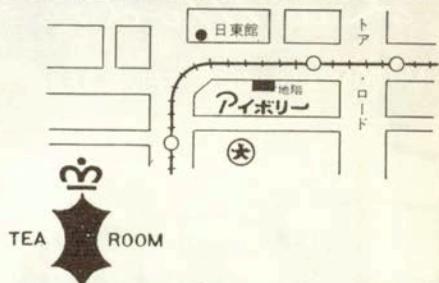
電話予約制

西野 明

三宮本通り T E L 33-4461 · 6458

 **スギヤ**
 トア・ロード市電大丸電停前
 TEL (33) 3436
 六甲店・阪急六甲駅
 TEL (87) 2731(呼)

ショッピングに、ご散策の折に
 憩いのオアシス
 喫茶アイボリーをご利用下さい



アイボリー

大丸前市電筋浜側
 TEL 32-1667



★サンテレビ特集① 神戸つ子対談★

雄県兵庫へサンテレビで飛躍を！

田中 寛次

（サンテレビジョン社長
神戸新聞・ラジオ関西各社長）

牛尾 吉朗

（ウシオ工業K・K社長）

★読者が育ってくれた神戸新聞
牛尾 神戸新聞が七十周年をむかえ、同時にラジオ関西
が新社屋を完成し、新たな体裁を整えた今日、第一に、
地元新聞としての神戸新聞、地元のラジオとしてのラジ
オ関西ですが、それぞれ神戸という街に結び
つけてのお話をうかがいたいですね。

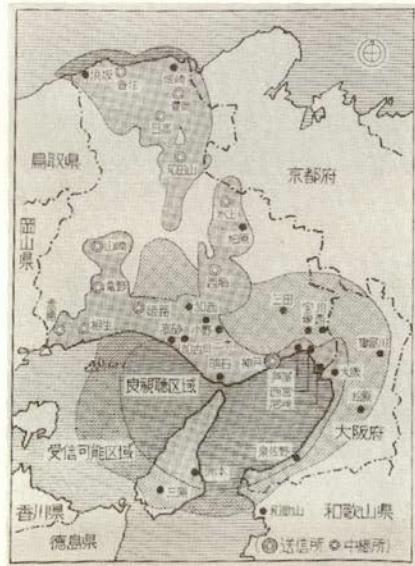
田中 新聞にしても、ラジオにしてもマスコミの一分野
です。しかもテレビの電波を獲得した。これだけでいえ
ば、ぼくは兵庫県のマスコミの王者です。その田中が大
衆を独占的に支配するようなことがあれば大変なこと
です。その点、マスコミはすべて大衆のものであり、県民
のものである、ぼく自身は大衆への奉仕者である、とい

う自覚のもとに動いていたから、全くそんな心配はない。神戸新聞は今年で七十年をむかえたのですが七十年という歴史は新聞界にとっては、そう古いものではないのです。だから、神戸新聞が七十年をむかえてもそのことにだけを喜ぶわけにはいかないが、日本を支配しているような大阪の大新聞のもとで、七十年の生活をして、さらに発展しているということは、兵庫県民が神戸新聞を愛し、育てたということの結果なのです。この間七十周年の記念式典のとき、読者に感謝するのだ、読者が育ってきたのだ、それならばその読者に報いるためにより立派な神戸新聞をつくるのだ、より以上に地域社会に貢献するのだ、といったのです。今度のサンテレビにしてきたのだ、それはそれで読者に報いるためにより立派な電波を県民のものとするために、ぼくは十年間苦労してきました。これは郵政省が県民代表の田中寛次に与えたのです。ですから本当の所有者は県民全部であつて、四五〇万人一人々々の電波であるのです。このテレビを育成することは県民が自分のテレビを育成することになる。このことは、すべての県民に理解してもらいたいのです。

牛尾 我々若い者はよく考えることですが、現在、広域経済圏というものが、神戸市だけでなく兵庫県で非常に重大であるわけです。ぼくはその意味では、神戸新聞は近畿の新聞である、という考え方を持っているのです。田中 今あなたの意見に同調すれば、これは大言壯語になる。神戸新聞は県下にだけ販路を持っているのです。ラジオ関西の電波にしても、遠方でも聞こえるでしょうが、地域を意識し、地域のための電波であることを意識しているからこそ、県下の電波なのです。

★サンテレビによってこそ密着した対話の場が

牛尾 サンテレビの方は田中社長の十年間の努力が実つて実現し、初めて兵庫県にテレビ局ができる、すべての県民はこのことに興味をもち、期待もしているのです。これに



サンテレビのサービスエリア。県下に送信所を十ヶ所設置する

関して田中社長はどういうように考えておられますか。田中 今日、たった今関西テレビの役員会で代表取締役の辞表を出してきた。なぜ辞めたかというと、サービスエリアの競合する同系の責任者を兼務することは、ぼくの信念が許さない、ということからです。サンテレビに専念することが、ぼくに与えられた使命である、といつて辞表を出した。この任は皆に理解してもらいたい。現在の状態では、県も市も広報宣伝ができない。こんなことでは、"雄県兵庫"とはいえません。雄県にせざるために、どうしても電波を持つ必要がある。県民が全部電波の所有者であると同時に、自らがプロモーターに、プロデューサーに、タレントになつてもらいたい。そこに初めて、電波が本当に地域社会に貢献できる、と思うのです。新聞ではどうしても手の届かないところがあります。もっと密着した対話の場というものが、このUHFの電波によって県民に与えられるのです。県及び市、各地方の自治体全部がこれによつて発展するのです。県民も自分たちのいいことを、テレビの電波を通じていうことができる。本当に県民の生活を向上させるような電波になれば、これは大阪のテレビ局が面白いことによって、電波の谷間がなくなる。

番組を流しても、県民全部がこのサンテレビを見るようになるだろう。しかし、これは非常な苦労です。神戸市内にある受像機には、ぼくの出す電波はそのままでは映らないのです。このテレビを見るためには、コンバーターがいる。姫路とちがって、神戸もしくは阪神間はなかなか容易ではない。コンバーターが一つでも多くければ、それだけ我々の使命は達成されていくのです。

牛尾 兵庫県下にテレビ局開設という画期的なできごとで、これは我々としては想像もできなかつたことです。現在新たにテレビとして、すでにあるテレビ局とちがつた特徴を出す必要があると思うのです。その点、県民に密着したテレビ、という以外のほか独自の方針などありませんでしょうか。

★県民の市民の生活の向上がサンテレビの電波の目的

田中 たとえば、淡路と但馬では生活も異なれば民度もちがう。しかし、テレビという電波によって両地の農民同士の対談が実現するのです。そしてお互いに良い点を認めあって、それが向上に通じて行くことになります。

日常の生活の中で県民の民度を高め、生活を向上させるものがでてくると思うのです。それが新聞ではなかなかできない。知事同士の対話でなく、お互い農民同士の対話であるところに、密着した親近感ができる。新聞だと一日遅れるものが、スイッチ一つで茶の間にその日のニュースがわかる。県の行政にしても、電波で入ってくるとなると、今までとはちがって非常に自分たちの生活に密着したものとして県民は受取るようになる。県の行政に千万円使っていたものが、電波の行政では十万円で済むかも知れない。するとそれだけ県民の税金は安くなる。ここまで行けば良いのですがね。

牛尾 現在問題になつていて新関西国際空港、それに付随して明石架橋、ポートアイランドなどの一連の兵庫県行政、神戸市行政の新たな未来像が、新聞、ラジオ、テレビといった三つを媒体にして県民に知らされて行くことは、非常にプラスだと思います。神戸の地盤沈下といわれている現在、それを逆に巻きかえすぐらいの大きい勢力になるでしょうね。その点に関して、新たな神戸、阪神地区、また播磨工業地帯を中心とした兵庫県の経済情勢に対処した考え方を伺いたいのですが。

田中 たとえば架橋の問題にしても、兵庫県は広いですし、各地域の利害などがあつて、県民の意志が統一されていないのです。そのため紙面の上で非常に苦労している。毎日々記事をのせても読んでくれないと効果はない。それに比べるとテレビの方がスイッチだけで茶の間に入つてくる。橋の問題でも、空港でも知らず識らずのうちに頭の中で自分たちとの生活の関連を考えるようになる、と思ひます。そういう電波の特性をうまく新聞とタイアップして生かせば、これらの面でも効果は大きいです。



上は牛尾吉朗氏

★ただ猪突猛進がすべてを可能にする

牛尾 私はいつも田中社長から学ぶべきことがある、といっているのですが、田中社長は、大言壯語というよりも、その理想が一步実現したといえます。この点で我々は田中社長をあらためて見直したということですね。

人間、がむしゃらにやらなければならぬ、という田中社長の人生観を再認識しました。(笑)

田中 誰ががむしゃらにやっているのだ。(笑)

牛尾 目的に向って猪突猛進する、ということです。この人生感には大いに共鳴するのですが、テレビを終えられてこの次に来るものは何でしょうか。

田中 ナッシング。

牛尾 そう簡単にいわれては。(笑) まだ他に何かあると思うのですが。

田中 そんな事が仮にあったとしたら、テレビなんかはできません。

牛尾 テレビに生きる男ですね。(笑)

田中 当然です。他に何か考えているなんていったら、部下が怒ります。みな真剣に、白い紙に自分で何でもかも書くのだという意欲でもって仕事をしているのです。テレビに対して他のどれよりも意欲的なのは、神戸新聞の場合全く何も知らずにぼくは招かれたのです。とんでもないところにきたと思いましたね。あの当時は発行部

数も三万ぐらいでしたから。社員の月給も本当にしれてるし、緒方竹虎さんを恨みました。ラジオの時もぼくはやる気は全然なかつたのです。それが宮崎彦一郎さんによく頼みこまれた。ですから新聞もラジオもぼくにとっては降つて湧いたようなものです。ところがテレビは、ぼくの信念に基づいて県民が持たなければならない、と思つて始めた。そのために郵政省で喧嘩ばかりしてきました。このサンテレビに生命を賭してきました。(笑)

大げさになりますが、実際それぐらいの気持でいて、

る。だからテレビの次に何をするかと聞かれたら即座にナッシングと答えるしかない。

牛尾 そういう面では、田中社長は非常に幸福な人だと思いますね。

田中 どうして。

牛尾 自分の欲しいものはすでに獲得されたし、現在、それを徹底的にやるんだという信念をテレビに通されて

いる。ここで田中社長に要請したいことは、県民の電波県民のテレビということを絶対に忘れていただきたくない、ということです。次に、これだけされた以上は必ず成功してもらいたい。神戸市民においても県民においても、全面的に協力しなければならない、と思うのです。

田中 本当にその通りです。皆がその気持になってくれれば成功すると思うのです。そして、この仕事を助けてくれるのは県民全部である。県民がぼくを助けるのは、ぼくの正義しかないのです。その正義を生かして成功させないと意味ないですからね。

牛尾 我々のためにも成功させるべきです。

田中 そうです。今は一人でも多くの理解者を求めることがぼくにとって一番大切なことです。

★田中社長、再び神戸に帰る。

牛尾 田中社長はサンテレビと結びついて、やつと神戸に帰つて来た、という感じがしますね。

田中 足が神戸の地についたといえるかも知れない。

牛尾 その意味において、神戸経済界、特に我々若いものは大歓迎です。今まで関西テレビの代表取締役をされたり、テレビの電波を取るためもあって、神戸をあまりにも離れていましたね。我々としては、田中社長が再び神戸に帰られた、という感じがします。この神戸に帰られた、という我々の期待を、より一層かなえて下さるよう頑張っていただきたいですね。

経済ポケット

ジャーナル

★近代経営欠くケミカルシユーズ

神戸の特産といえばケミカルシユーズだが、兵庫県が四十二年度のモデル特産工業にとり上げた産地総合調査では、きびしい診断をされている。

神戸の特産といえばケミカルシユーズだが、兵庫県が四十二年度のモデル特産工業にとり上げた産地総合調査では、きびしい診断をされている。

神戸の特産といえばケミカルシユーズだが、兵庫県が四十二年度のモデル特産工業にとり上げた産地総合調査では、きびしい診断を



★神戸市が一億マルクの外債発行

K O B E オフィスレディ



長谷川恵子さん (19)
大同機械貿易KK 経理課勤務

音楽部在籍、毎日退社後、洋裁、華道、茶道と多忙な彼女は、友人同様、一見しておとなしい女性である。営業課から今年2月に経理課へ。可愛い服装が好きでブルーとかきれいな色が大好き。徳島生まれで本庄町へ転居。武庫川高校卒。朝のお化粧の時間は?と聞くと、十分以内です、と友達と笑いあう。

神戸の特産といえばケミカルシユーズだが、兵庫県が四十二年度のモデル特産工業にとり上げた産地総合調査では、きびしい診断を

神戸市の一億マルク(九十億円)の外債発行が決まった。これによりポートアイランド造成工事の当面の資金にメドがついたことになる。市はうまくいけば第二次、第三次のマルク債発行を計画することにしており、スマースに進めばポートアイランドは四十九年春の完成予定もいくぶん早まりそう。

神戸の特産といえばケミカルシユーズだが、兵庫県が四十二年度のモデル特産工業にとり上げた産地総合調査では、きびしい診断を

★神戸市が主婦の外債発行

「消費者基本法」なるものが国会で成立したが、神

のため業界の将来は①業界の

心とした手作業は労働力不足、資金上昇から限界にき

ており、新鋭機の導入が考

えられているものの投資額

に

市場開拓の問題と原価意識

に徹した生産管理を考えな

ければ、企業経営は成り立

たない。

ともあれ業界の将来は①

近代的な企業経営のイロハ

だけでも理解する②グルーバ化を進めて加工所から流

通業者まで結び、業界一体

化を強める—ことができる

かどうかにかかっている。

この業界は從来地元労働

力を利用していたが①業界

の好況で労働力需要が増大

させられた②他の好況産業に吸収

された③他地区から新規労

働力を受け入れるだけの地

盤を持たない④生産を合理

化し労働節約的な方式を取り入れなかつた—ことで、

いまだ労働力不足を解決できていない。また賃金制度については貼工という女子労働者に

ついては単純出来高制で、

退職金制はもちろん社会保

険などの法定福利えきら

う傾向がある。男子労働者

は常用だが女子労働者の高

手取り賃金と対比して給

与に対する不満が多く、定

着しない。

一部を除き組織的な経営

管理意識を持たない。ドン

ボートアイランド建設は

短期的、投機的。貼工を中心

に上る大事業なので、市が

打診していたもの。発行条

件は今後の交渉にかかる

いるが、さる二月に政府の

発行したマルク建て産投国

債の表面利率7%、期間十

五年程度になりそう。

ポートアイランド造成は

四十一—四十八年度の八カ

年計画で総事業費九百二十

一億円。市単独事業として

三百十一万平方メートルの

埋め立て造成をやらなければ

ならない。事業費はほとん

ど起債にたよる計画だ

が、国内での起債は海面埋

め立て事業会計では毎年二

十億三十億円ぐらいいしか

認められないので、外債発

行に踏み切った。

消費者基本法

認められない

ので、外債発行

が

認められない

ので、外債発

行に踏み切った。

消費者基本法

認められない

★技術ジャーナル

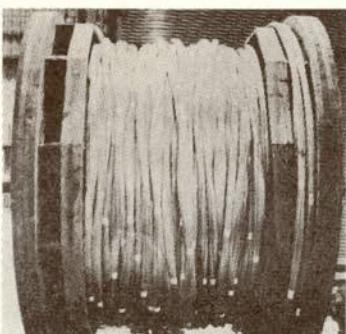
工ア・スピニング

(空中架線法)

諸岡博熊

△神戸市企画局調査部副主幹

- 長大吊橋の主ケーブルの架設方法としては、約一五〇年前アメリカで開発されたバラレル・ワイヤ・スピニング工法があります。現存する長大吊橋で有名なのは、ニューヨークにあるブルックリン橋です。バラレル・ワイヤ・ケーブルとは、よりあわせない一本一本平行した直径約五ミリメートルのワイヤを何万本とたばねる方法で、今日の長大吊橋にはすべてこの方法が応用されているのをみると、いかに、この技術の発明者ジョン・A・レーブリングがすぐれていたかがわかります。
- ちなみに、ブルックリン橋は工期十八年も要して明治十六年に完成した現存する吊橋です。車線数は六車線もありますから、充分現在の交通の役に立っています。



►リールに巻き取ったニューポート橋用のストランド(長さ約一三八〇メートル)

- 橋脚と橋脚の間をスパンといつて、中央部の大きいところをセンター・スパンと呼びます。この大きさの大小で吊橋が大きいとか小さいとかいうのであって、橋の長さ全体では比較しません。このレ

ーブリング工法は、大体、メイン・スペンド五〇〇メートル以下の吊橋ではあまり応用されません。メイン・スペンド三六七メートルの若戸大橋は、よりあわせたワイヤ・ロープをたばねて主ケーブルをつくります。日本では、実験的に実施した小さな吊橋を除いて、本格的な平行線ケーブル工法を用いて建設した橋はありません。また、この平行線ケーブル工法は、アメリカ独特の技術で、技術王国のイギリスでさえ、フォース道路橋(世界第六位、昭和三十九年完成)のメイン・ケーブルは、アメリカの技術者によっています。

工社がブレハブ・ストランド・ケーブル工法を新たに開発し、吊橋技術で一紀元を与えました。すなわち、バラレル・ワイヤ工法では、ケーブルを構成する直径約五ミリメートルの素線(ワイヤ)を一本一本空中で張り渡して、たるみ(サグ)を調整してケーブルにまとめる方法です。これは、高いところでの現場作業のため、工期が長びき、とくに天候の影響を強くうけるという欠点があります。これにひきかえ、このストランド工法は、あらかじめ、工場で数十本のワイヤを平行にたばねて、ストランド(束線)を大量に工場生産します。これをリールにまき取って現場に運び、架設します。このストランドを調整すればメイン・ケーブルは完成するわけですから、実に簡単で確実、正確な架設方法といえます。

●この新しい技術による世界最初の橋が、アメリカ・ロードアイランド州ナラガンセット湾にかかる、メイン・スペンド四八八メートルのニューポート橋で実現しかかっています。

ニューポート橋で、在来のバラレル・ワイヤ工法は世界の吊橋界をリードしてきましたが、このたびアメリカのベスレヘム・スチー



O-SHIBATA
柴田音吉洋服店



神戸・元町通4丁目 神戸 34-0693
大阪・高麗橋2丁目 大阪 231-2106



1870 SINCE



BERLIN
ORIGINAL PELO

日本販売元
元町バザー

神戸・元町1丁目 TEL (33) 1401-7031
東京・東急百貨店 渋谷・日本橋



コスチュームアクセサリーの店
GIMU 芸 げいむ 夢

神戸店／トアロード (33) 2293-8643
 大阪店／心斎橋ロビー (211) 5153-1044
 プライムド・エッチャン (211) 8503
 さんちか店／レディースタウン (39) 2855
 京都店／藤井大丸 1F (231) 8181
 東京店／東急日本橋 1F (211) 0511

CoolSix

SUMMER CANDY

新製品！

クールなタッチのクールなキャンディ.....
 クールシックス サマー キャンディ

チョコレート*キャンディー
ゴンチャロフ

本社 神戸市生田区加納町4の1 TEL 39-2636
 直売店 さんちか・スイーツタウン TEL 39-3563

神戸カーニバル参加奮戦記

◀ フラワーロードサンバを奏でる小曾根実トリオをのせたサンバ神戸っ子のトラック。



「テンテケテン テンテケテン テンテケテン……」
サンバのリズムは身体の底にうつくまっている素朴な
踊りの心を自然にひきだしてくれる。

両手をいっぱい空にひろげ、ミニスカートの足をあげ
飛びはね踊る。タンパリンをふりならす。

「テンテケテン テンテケテン テンテケテン……」

「神戸っ子チーム」は、フラワーロードをサンバのリ

ズムにゆだねて無心に踊った。

「爽快！」踊りながら、ふと山の緑と、水色の五月の空
が眼に入ったとき「ああ、いいぞ！」と神戸の街のおも
しろさが胸中にひろがっていった。

× × × × ×

このわれら「神戸っ子チーム」が参加した「神戸カーニバル」は、役所の祭りみたいな最近の「みなと祭」に
アキアキした市民感情の爆発が、神戸らしい、市民自身の祭りを、という願望から生まれた市民のお祭りなので
ある。

昨年は五月十五日の「神戸開港百年祭」との併催で行
われ大成功をおさめたが、今年第二回目を開き、「神戸
カーニバル」を定着させようとすることころみは、どこま
でこれが市民に支持され成功するかという、やはり大きなカケだったといわなければならぬだろう。

第一回は毎日新聞神戸支局の涙ぐましい努力が、火つけ役としての重責を果たした。今年は神戸カーニバル協
会が設立され、市民代表が毎日新聞神戸支局とともに
この役をうけることになった。

残念ながら予算は市から百万円という微々たるもの。しかしお祭りなんてものは、リラックスに参加することがます第一。みんなの知恵の集まりで貧乏予算でも何か成功させなければ意味がない。というようなミミッチャイ話は別にして、昨年市民の立場から大いに協力しようとパレード参加と、噴水広場の担当をうけもつた「神戸っ子編集部」では、今年もパレードにはぜひとも参加しなければならない。また、噴水広場は青年広場と名付けられ、神戸青年会議所、そごうとともに「神戸っ子編集部」も協力することになった。

五月四日が前夜祭。そして、五月五日子供の日が神戸カーニバルと日程が定まり、センター街や元町、さんちかタウンのウインドウにポスターが前景気をあふりはじめたのである。

× × × × ×

ほんとのことをいって、お祭りに参加するということはシンドイことである。お金はかかる。大変だ。ことにパレードは、まず自分自身が何やら恥かしい。「エイツ！」と覺悟が出来るのは当日も出発寸前。衣装をつければ

て音楽のリズムにのるまでは「エライコツチャナ」と気が重いのである。

この辺りが、新しい祭りづくりの心構えの大切な点でまず自分自身をオツチヨコヨイ精神でハレンチにやろうと納得させ、次に、人々を祭りの中に誘いこむデモンストレーションがまた一騒動なのである。日本人はとにかく照れやんであって、さそいこむまではこっちが「コンチキシヨウ！」と腹が立つほどである。しかし、いがいに学生は早い。デモの経験があるのもいるし、学園祭でお祭りをやることにはなれている。貧乏世帯の「神戸っ子チーム」は、学生諸君を中心としたヤンガーベネレーションで編成されることになった。

▲サンバでパレードする神戸っ子チーム。

▲世界のちびっこが手をつないで踊る。

▲フィリピンチームのバンブーダンス。

れてゆく。「ぼく、ゆうべ寝んと、このデザイン考えてんシ」と植松君。そして衣裳は自前。参加費が各自八百円。かなり若い世代にはムリな話だ。というのも今年は第二回目で、昨年のように開港百年祭という名目がなからどうしてもスボンサンがつきにくい。神戸っ子チームの場合、トラック、バンド、装飾、電気装置など、かなりな費用が必要なのだ。しかし、お祭りは、こういった難関を一つ一つみんなの知恵をあつめ、助けあい、金持ちは金持なりの、貧乏世帯は貧乏世帯なりの方法を講じてゆくところに妙味がある。

次にダンスのうまい井知地さんが「フーラワーロードサンバ」をふりつけ、踊ってもらう。

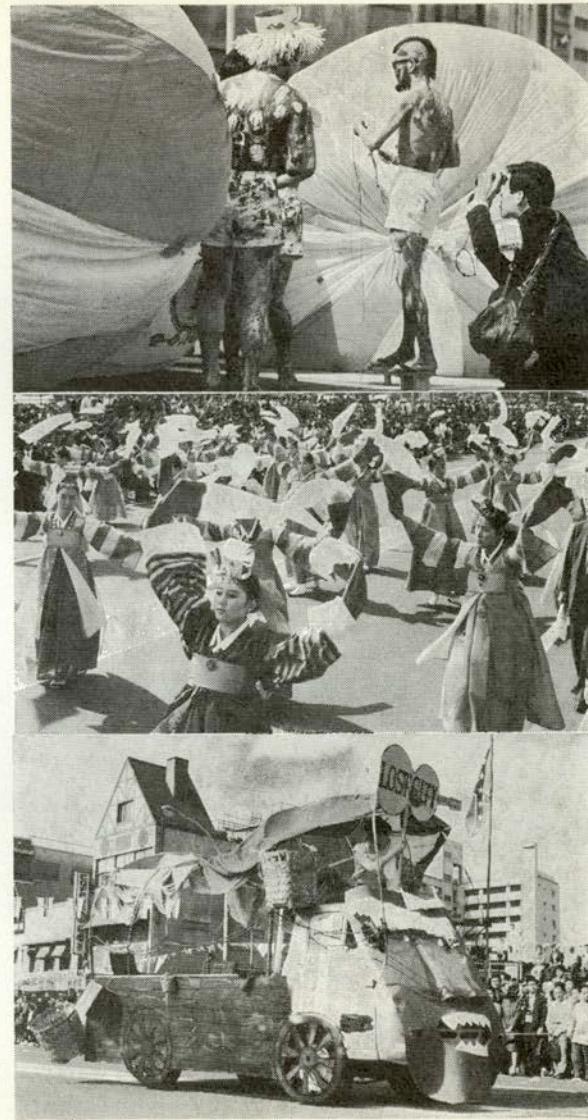
「ウエーッ！」「こんなん踊るの？」まったく彼女は鮮やかなものである。が、まったくもってこれが踊れれば、神戸っ子ダンシングチーム。ビルの屋上でトンカチの手を休めてダンスの稽古。ついてゆくだけでせいいつ

前夜祭の小雨模様にひきかえ、子供の日は五月晴れ。バレードは一時から港の汽笛のファンファーレで始まつた。すごい人出だ。フラワーロードの見える編集室からは、鮮やかな婦人団体の「カーニバル音頭」の踊りが見える。（わが軍はああも整然とゆかへんやろな。サンバを皆がうまくこと踊つてくれるかしらん。半分以上の人には唄も踊りも知らへん……）いささか心配だ。朝から最後の仕上げの装飾にあたつている植松君たちも、楽隊や沿道をうずめた人並にハリキッテいるが、四トントラックは午後二時到着だ。それからトラックを飾るわけ。風船屋さんが、シューシューとふくらませ始めた。去年も沿道の子供や大人がうばいあうように風船を喜んで持つてくれた。今年は子供の日だからせいぜい子供たちに四千個の風船をあげよう。

「これはスマートになりますよ」。そしてGパンスタイルの男子学生も、ウェストサイド物語よろしく、モダンな振付が気に入つて、へっぴり腰で踊り始めた。

▶ハブニングのテカイ風船をあげるアーチストたち。韓国の優雅な宮中獅子舞い。神戸なればこそ、

リストシティの快適車ならぬ快力



のサンバをみんなが踊りはじめる。

「テンテケテン テンテケテン テンテケテン」

カメラマンが押しよせてミニの足もとからバチバチ。

「エッチね！」このあたりはまだ余裕がある。フロワードと

京町筋で四つの審査席。はりきらざるを得ない。

いつのまにか全員が、振付をおぼえて格好よく踊っている。うまいもんだ。サンバのリズムなら若い人はOKだ。最後までとにかくよく踊った。ハダシで踊って足の皮がむけてピッコをひいて

いる人。でもまだまだ踊れる。とにかく愉快だった。この一瞬に

すべてを集中して、青空の下でエネルギーを爆発させたことが……。



青年広場はゴーゴーリズムで若者の天国。しかしケンカとケガ人はなかった。

「フロワードをデモったことはあるけれど、踊って通るなんて初めてや。こんなに気持がええとは知らなんだネ」と学生の一人がいう。

オッショコチョイで踊れるわれら神戸っ子は幸せだ。見ていた人も楽しかったろう。インド、韓国、フィリピン、ブラジル、アメリカ、中国などお国ぶりを發揮すれば、獅子舞あり、阿波踊りあり、ハブニングあり、ウェスタン、サンバなどと国際色ゆたかな祭りである。それぞれのチームの創意と熱意がむんむんと流れあふれた。この創意は、この神戸カーニバルを成功させ、盛大に発展させる何よりの鍵である。そしてこの祭りの陰で市民をささえるお巡りさんの姿も忘れられない。ありがとう。

しかし、翌日の各新聞を見ていささかガッカリした。一支局が主体性をとるとか今までつれない紙面づくりをするのかと…。神戸市民のための祭りという本来の意味を考え、来年は神戸市民のためにも「エエカッコ」をしないで神戸カーニバル協会を盛りたててほしいと思う。また、市長さんも知事さんも来年はぜひ出席してください。そして「あんなつまらん祭…」と文句をいつつすんだとかつけてくるチームの人々。冷汗のものがバーレードが遅れているので何とか間に合う。

「よいよバーレードだ。前をゆく三宮センター街チームもハリキッテいる。負けられないぞ。

フロワードサンバの曲が流れて、一夜づけ

(編集部・小泉美喜子)

Nakaniwa



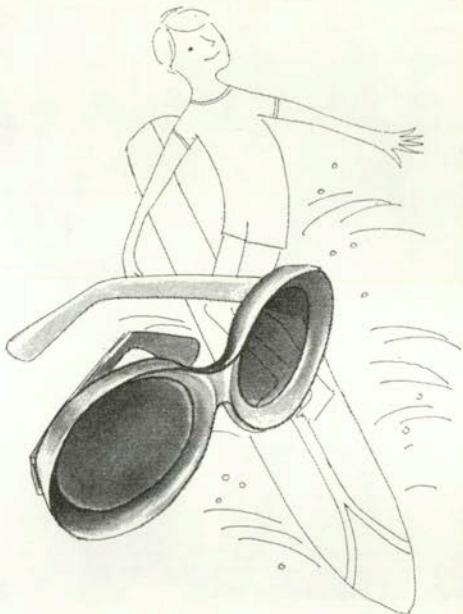
寶石
貴金屬
時計

梅田阪急前店オープン

仲庭

さんちかタウン (39) 4593
梅田新道 堂ビル北(364)8121代表
梅 田 阪 急 前(御東筋東側)
(313) 0512~3
桜 橋 每日新聞社前(341)0412
新 大 阪 ス テ ー シ ｮ ン ス ト ア
大阪ロイヤルホテルセイコーショップ

神戸眼鏡院だけの
'68トップサングラス



ロイヤルハワイアン
1,500円より各種

神戸眼鏡院

元町店・元町3丁目 **⑧321212** 代表
三宮店・さんちかタウン **⑨391874~5**

4月27日
4時のマックのお客さま



若人の服飾《マック》

 **MAC**

★三宮本店／神戸センター街 ☎ 0895 ★トアロード店／セ
ンター街西口 ☎ 0896 ★新開地店／新開地本通り ☎ 7688
★姫路店★京都店

本格派の人々に愛される神戸の靴です



紳士靴*婦人靴

ヨシオカ

大丸前 TEL 33-5190・9763
日本橋・東急百貨店日本橋店1階 (211) 0511
渋谷・東急百貨店本店 (462) 3436